



Weekly Report



クラブ・テーマ 「時流にあわせた変化と発展」

会長 小田光司 例会場：割烹「ふな又」 例会日：木曜日 点鐘 12:30～13:30
幹事 田中芳明 事務所：さいたま市岩槻区本町 3-8-2-203 TEL048-758-0680 FAX048-758-0681
会長E 小林利郎 http://www.iwatsuki-rotaryclub.jp E-mail:info@iwatsuki-rotaryclub.jp

小田光司年度 第14回 通算2585例会

平成28年10月20日

会長の時間 第54代会長 小田光司

本日は会員増強がテーマの卓話ということで、地区会員増強維持部門委員長の中里様と地区会員増強維持委員会の三浦様にいらしていただいております。お忙しいところ本当にありがとうございます。



新会員を迎え入れることは大変なことでありますが、タイミングが合うとびっくりするくらいすんなりと入会申込書にサインしていただけたります。また広くお声掛けをさせていただいていると、ある意味意外な人が入会してくれたりします。やはり幅広く声をかけるということが最重要で、誘われないで自ら入会してくる人は稀であります。

増強活動というのは、一般企業の営業・販売みたいな感じだと思いますが、商品を勧める側の勝手な思い込みで、この人は買わないという固定観念を持ってしまうと大きな魚を逃がしてしまうことになります。

また売り手側にとって一番大切なのは、自信を持って商品を勧めるということではないでしょうか。つまり岩槻ロータリークラブの会員が、このクラブに愛着をもち、一緒に活動していただきたいと思いと、活動したときのメリットを自信満々で説明できなければならないと思います。

人がたくさんいる団体というのは、それだけで大きな魅力があります。入会するだけですぐにたくさんの人と仲間になれる、様々な機会を得ることができるからです。その辺は若干弱いかも知れませんが、このクラブはまとまりがあって、とても雰囲気良く、会員が皆生き生きと楽しんで活動している。しかも何らかの奉仕をしていることに皆が誇りをもって活動している。というようなクラブであって欲しいと思います。

一日でも早くその日が来るように、今日もしっかり勉強させていただきます。

本日もよろしく願いいたします。

幹事報告 幹事 田中芳明

- 地区より井原實直前ガバナー年度の年次報告書が届いております。
- 地区ロータリークラブ委員会およびロータリークラブ（代表権名菜穂）より「植樹活動」のご案内です。



日時 2016年12月3日(土)

場所 宝登山・ロータリーの森

登録料 ロータリアン1人 5,000円 (バス代・昼食代含)

- ハイライトよねやま199号

10月米山月間/マレーシア米山学友会設立、他。

古稀祝 10月

昭和21年10月21日生まれ
志水一雄会員

志水一雄会員が今月古稀を迎えられました。誠にありがとうございます。クラブより御祝をお贈りしました。



インターアクト

岩槻高校インターアクトクラブ
副顧問パブサデーロ美知先生

8月18日(日)に開催しました岩槻まつりバザーの売上金を、岩槻高校インターアクトクラブの活動費としてお渡ししました。



委員会報告

増強・親睦委員長 田口雅弘

今年のクリスマス例会は12月1日(木)に開催致します。御家族とご一緒に皆様のご参加宜しくお祈りします。
見学 東京タワー・芝増上寺
会場 とうふ屋うかい



卓話

第2770地区会員増強・維持部門
部門委員長 中里静博様(越谷)

今年度、地区の会員増強維持部門の委員長をさせていただいております中里と申します。越谷RCから出向しております、職業分類は宗教でございます。越谷市内の浄土宗の寺の住職をしております、ロータリー歴は約12年です。どうぞよろしくお願いいたします。

今日は地区の会員増強に対する取り組みと、他クラブの現状についてお話をさせていただきます。

7月2日に開催しました広報部門との合同セミナーに先立ちまして地区内の73クラブに実施させていただいたアンケート結果について。「増強のテーマを決めているかどうか」テーマを決めて取り組んでいるクラブは27%、7割以上のクラブはテーマを決めずに増強に取り組んでいるようです。



決めているテーマやスローガンが多かったのは、「1 会員 1 名増強」や「全員が増強委員長で実施する」をテーマにしておられました。それから目標の数字を上げてテーマにしているクラブがたくさんありました。他に、入会された新入会員の入会式を実施しているかどうか、入会に際して決まった言葉や文章はあるか、新入会員についての歓迎会や研修、役職、紹介者に対する表彰などの結果を報告します。こちらのクラブのおやりになっていることと比較して、さらなる対応が必要かどうかご検討いただければ幸いです。

今年度の会員増強維持の目標会員数は 3 千名とさせていただいております。地区と全国の現状を申し上げますと、本年 6 月末日現在で第 2770 地区では 2,559 名となっております。3000 名の目標を達成するためには約 440 名以上の増強が必要となります。440 名以上の純増は並大抵のことではございません。当 2770 地区では、2012-13 年度からは微増しております。日本全体では 1996 年をピークに漸減しているのが現状です。2016 年 10 月 6 日現在では 89,604 名でございます。1996 年のピーク時の 129,568 名から比べれば約 39,964 名と大きく減少しております。退会をなくし現在の会員の減少を防ぎ維持することが、ひいては純増に自ずとつながっていくこととなります。

他クラブの現状ですが、それぞれいろいろと工夫されて増強や維持に頑張っておられるのが良くわかります。比較的の多い取り組みとしては、フォーラムを行いグループ分けしてリストアップしてアタックしたり、新入会員に新会員を紹介してもらったり、紹介カードを作成したり、根強く多いのは J C の O B や商工会青年部の O B にすでに入会している O B を通して勧誘しておられる方法が多いように感じられます。また、取り組みの中にパンフレットを作ってそれをもって声掛けをしたり、例会にオブザーバーとして出席してもらったり、各種事業に案内して参加してもらって知ってもらうようにして勧誘につなげているクラブもありました。その他に入会金や会費の減額、二世会員の勧誘、周年事業に合わせた積極的な取り組み、職業分類の穴を埋めるなどの取組がありました。

各クラブでの問題点や障害などについてですが、高齢化や、高齢会員の体調不良などで退会が増えているなどが多くのクラブで見られます。そういう意味でも R I 会長賞の条件に 40 歳未満の新会員の入会を定めています。そして浅水ガバナーの地区運営方針でも価値観を共有できる会員の入会と合わせて 40 歳未満の若年層の会員の増強に意欲的に取り組みましょうといっています。是非女性会員の増強と合わせて取り組んでいただきたいと思います。それから出席率の問題や例会の活気、魅力ある奉仕活動などの問題もあるようです。

今年度の部門セミナーでは、「なぜ増強が必要なのか」『どんな人を入れたいか』『広報と合同での増強の方針・企画』というテーマでディスカッションしていただきました。まず「なぜ増強が必要なのか」のテーマでの意見は経済的側面、クラブの活性化、高齢化が進み奉仕活動の人員の確保などの意見があり、若い世代の発掘や勧誘が重要になるのではないかと思います。次の『どんな人を入れたいか』では、一緒に食事をしたい人や評判のいい人、奉仕活動に積極的な人、ロータリーを理解しようとする人、そしてクラブの活性化のためにも女性や若い世代に入会していただきたいということでした。それから三つめのテーマの『広報と合同での増強の方針・企画』ではテレビやラジオを利用しての大きな広報やホームページの充実、SNS の活用、DVD や入会案内などのしおりの作成などの意見をいただき、やはり認知度をどの様に向上させていくかということを検討していく必要があるのではないのでしょうか。

今年はロータリー財団設立 100 周年の年だそうです。100 周年を冠に増強に取り組んでいただきたいと思います。

会員が増えればクラブの財政的な基盤が強固になります。そうすれば当然のこととして、世界で、日本で、地域でもっと大きな良いこと、充実した内容の濃い奉仕の実現が可能になるはずで。そうすることによって相乗効果が期待できるのです。奉仕活動の第一歩は増強からという気持ちで取り組んでいただければと思います。

今年 4 月、国際ロータリー第 1 ゾーン、第 2 ゾーン、第 3 ゾーンの合同会員基盤向上セミナーが開催されました。そこでもやはりピーク時からの減少の話や、平成 17 年度に行われるであろうゾーンの再編のお話がありました。1 ゾーンはおよそ 35,000 名の会員が基本だそうであり、現在の状況では日本は 2.5 ゾーンになるそうです。2.5 ゾーンになると理事の選出に関して一人もいない年度ができてしまうそうです。ゾーン再編の会議のベースの会員数は 16 年度の末日の数字が基礎になるということでした。やはり年度末の退会をなくす事が大事なのではないでしょうか。

最後になりますが、マイロータリーで検索していただきますと会員増強ガイドというのがございます。クラブの会員増強計画を立てる方法や会員の勧誘と維持に役立つ戦略とツール等会員増強に役立つ情報が紹介されています。会員増強計画を立案する際の参考になると思いますので是非ご活用いただくといいと思います。こちらのクラブの会員基盤の向上に少しでもお役に立てば幸いです。いずれにいたしましても会員増強維持の特効薬や秘訣はありません。日々のご努力の積み重ねが大事かと思っております。これからもご精進くださるようお願いいたします。

本日はお声をおかけ頂き大変ありがとうございました。



スマイルBOXより

ピジター

地区会員増強維持部門委員長 中里静博 様 (越谷 RC)

本日は卓話にご案内下さりまして、ありがとうございます。

今後ともご指導ご協力を宜しくお願いします。

地区会員増強維持委員 三浦豊代 様 (さいたま中央 RC)

本日はお世話になります。

メンバー (50 音順)

小田光司 遠藤隆雄 菊地 廣 小林利郎 小宮勝男
 塩田淳司 志水一雄 鈴木 隆 関根信行 田口雅弘
 田中芳明 田畑寛樹 津多一幸 出山知宏 中村 正
 増岡昌行 三浦宣之

✿ たくさんのご芳志ありがとうございました ✿

スマイル報告

本日のスマイル合計	28,000 円
年間累計額	368,000 円

出席報告

会員数	出席数	免除者	MU	出席率
26	17	0	1	69.23%